

素盞鳴神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

本神社は第56代清和天皇の御代、天下に大疫病が流行り、それを鎮めるため貞観年中に現今の地に鎮座された。

その後源範頼が平氏討伐のため中国地方に来て、浅原峠に暫く陣を置いた時、当社に戦勝を得ようと祈請し勝利を得たことにより、第82代後鳥羽帝の御代、元暦元年三原頼朝が当社を現在地に鎮座、再建して神護を謝したと伝えられている。

今尚、3間四面の本殿の内部は黄金塗りが残存している。牛頭天王社とも称し、祇園宮といわれている。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 02027

神社名 素盞鳴神社（スサノオジンジャ）

通称名 祇園宮

旧社格 村社

鎮座地 〒710-0007 倉敷市浅原1574

電話番号

FAX番号

駐車場 有 10台

御祭神 須佐之男命

御神徳 五穀豊穰, 病気平癒

主な祭典 5月5日: 春季大祭
7月第1土曜又は第2土曜日: 夏季大祭
10月第3土曜、日曜日: 秋季大祭

宮司宅電話 086-422-1135

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 倉敷市（浅原）

交通アクセス

山陽自動車道倉敷ICから北西へ2、5km

神事一覧

夏祭 祭礼日時: 文化財指定: 無

[神事詳細](#)

